

圏外のアンテナ

[絵馬に願いを]の巻

新年2日、初詣へ行った。例年、大晦日の夜に出歩く習慣がなく、初詣は行っても年明け。行かない年も多いという罰当たり。お天気に恵まれた今年は、歩いて1時間ほどの神社まで、散歩がてら、ぶらぶら家族で出掛けてみたのだった。

この神社、実は前にも2度ほど行った事があるのだが、掛けられた絵馬の内容に特長がある。それは、合格祈願や恋愛成就などという一般的な願いに加えて、「嵐」関係が非常に多い事だ。

「嵐」とは、SMAPなき後のジャニーズを背負うだろうと言われているあの5人組の事である。

今年も、その手の絵馬がめじろ押し。「嵐のコンサートのチケットが当たりますように」とか。「嵐のメンバーの誰かと会えますように」とか。中には「嵐の翔くんと結婚できますように」という果敢なものまで。

3年前、ここに最初に来た時、絵馬を眺めながら、へえ、嵐の人気って本当にすごいんだ！と驚いたものである。日本中の神社という神社がこんな状況になっているのか！と。そして、新年最初の打合せでその驚きをまくし立てたのだった。

その時、冷静に答えてくれたのは、年下のIくん。

「ユリさん、いくら嵐が人気でも、日本中の神社がそんな状況になっているわけないでしょ。ちなみに神社の名前は？」

「二宮神社よ。あーっ！」

「そういう事ですよ」と、ドヤ顔をするIくん。

つまり嵐のメンバーである二宮くんと同じ名前の神社だったから、嵐関連の絵馬が氾濫していたのである。

でも、待てよ。ということは、日本のどこかに存在する（きっと）、櫻井神社や松本神社など、嵐のメンバーと同じ名前を持つ他の神社も、同じ状況なの？

新年早々、何ともミーハーな疑問で、頭がいっぱいになったのだった。

=2017年1月17日掲載=



二宮神社の破魔矢。皆さま今年も息災に